

# パレット

## 1年間のおおまかな進路の流れ

4月	標準学力検査(20日)	
6月	◇ 中間テスト(2日) ◇ 第1回進路希望調査 教育相談(29日~7/6日)	
7月	◇ 第1回進路学習会・保護者説明会(20日) ◇ 高校説明会・見学会	←随時案内プリントを配布します ←家庭訪問に変わる面談を予定しています
8月	第3回学力テスト	
9月	◇ 前期期末テスト(7, 8日) ◇ 学力テストA(15日)	
10月	◇ 学力テストB(14日) ◇ 第2回進路希望調査	
11月	◇ 学力テストC(10日) ◇ 後期中間テスト(17日) ◇ 教育相談(22日~26日) ◇ 三者懇談(29日~12/3日)	←定期テスト、学力テストの結果から担任との話し合い ←最終的な進路決定の場となります
12月	願書取り寄せ、下書き、清書	
冬休み	収入証紙準備、私立受験料準備	
1月	◇ 願書完成、提出(14日まで) ◇ 3年後期期末テスト(17・18日)	
2月	◇ 公立推薦入試(10日)、 ◇ 私立一般入試A(15日)、私立一般入試B(18日)、私立入試合格発表(下旬)	
3月	◇ 公立一般入試(3, 4日) ◇ 卒業式(12日) ◇ 合格発表(16日) ◇ 最終進路報告書提出	

## 公立高等学校、私立高校の入学試験について 校内推薦基準について(裏面に掲載)

道立高校の入学選抜には、推薦入試と一般入試のふた通りあります。また、普通科における推薦入試を実施している高校では「推薦の要件(志望してほしい生徒象)」があり、これについては、後日HPに掲載されます。また、私立高校の入学選抜では、一般入試と推薦入試(学力推薦、運動部・文化部推薦)など高校によっては入試方法の違いがありますが、いずれの高校にしても大まかに推薦入試と一般入試のふたつがあります。

道立高校では推薦選抜の出願資格が決まっており、  
 ・令和4年3月に、道内の中学校を卒業する見込みの生徒。  
 ・その高校や学科に出願する動機や理由が明確である生徒。  
 ・その高校や学科に関する適性、興味、関心及び学習意欲を持っている生徒。  
 上記の3項目に該当し、在籍する中学校長の推薦を受けた生徒となっています。そこで、今回進路だよりの裏面に東千歳中学校の校内推薦基準を掲載しますので、推薦入試を考えている場合は、この基準に達するようにこれからの学校生活を送ってほしいと思います。

# 校内推薦基準について

- (1) 東千歳中学校では、高等学校等進学にあたり中学校長推薦を希望する生徒に対して以下の推薦資格・推薦基準をもとに生徒を総合的に判断して中学校長推薦の決定を実施しています。
- (2) 推薦資格
- ①令和4年3月本校を卒業見込みの者
  - ②出願動機及び理由が明確な者
  - ③当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲が著しく旺盛な者
  - ※一般受験でも合格できる力がある、また推薦で不合格になったとしても当該校を受験する意志を持っている者
  - ④該当高校が求める条件（望ましい人物像）に適応し生活態度が模範的な者
  - ⑤本人・保護者・担任が等しく希望する者
- (3) 推薦基準
- ①学校生活、校外生活において、問題行動がないこと
  - ②学級、生徒会、部活動などに真面目に取り組んでいること、又は、リーダーとして認められていること
  - ③努力家で責任感が強く、礼儀正しいこと
  - ④生活習慣、学習習慣にけじめを持って取り組んでいること  
(欠席日数が少なく、遅刻早退も少ない)
  - ⑤特待（スポーツ・文化・学習）は、本校顧問と該当顧問との話し合いが成立し、本人・保護者・担任が了承していること
  - ⑥本校の内申基準を満たしていること
- (4) 推薦の決定
- 本人・保護者の強い希望があり、推薦資格・基準に該当する生徒について、本校の推薦委員会が審査し、学校長が推薦できる人物と認めたとときに出願が決定する。
- (5) 推薦の取り消し
- 推薦が決定した生徒であっても、学校内外の生活において、推薦基準に当てはまらない行為等がみられたときは、学校長がこれを取り消す場合がある。
- (6) 今年度の日程
- 予定期日中学校保護者12月1週進路希望決定届提出 推薦依頼書提出12月2週校内推薦会議、推薦者の決定後保護者へ結果の通知 ※推薦で出願して合格できなかった場合
- 当然ですが、中学校から推薦されても合格できない場合があります。
- その時は、一般出願できるよう再出願の期間が設けられています。